

おおにし たつひこ

大西 辰彦

経済学部 教授
 修士(経営学) /
 関西学院大学大学院商学研究科

🏠 ホームページ URL
 なし

主な研究業績

【主な論文】

■京都産業を育む知恵インフラ 2011年
 関西学院大学産業研究所産研論集 (単著)

■産業クラスターの成長プロセスと中小企業
 ネットワーク 2010年 京都学園大学
 経済学部論集 (単著)

【主な講演】

■テーマ:「多様なイノベーションを生む京
 都の土壌」

■テーマ:「中小企業の連携による新たな価
 値創造」

■テーマ:「京都の中小企業経営者と健康リ
 スク」

■テーマ:「ものづくり企業が向かうべき方
 向性—京滋の事例を中心に—」

研究テーマ Research theme

産業集積モデルと京都産業

概要 Overview

垂直統合型生産システムから水平的企業連携による新たなイノベーションの創出とその基盤となる産業クラスターの形成過程を研究。現在の研究主題は、地域経済における環境変化の経済的分析と独創的、革新的な技術や新たな経営モデル、ユニークな起業家精神によって成長を遂げる中小・ベンチャー企業、特に京都モデルと称される京都企業の研究である。

応用分野 Application areas

中小企業の連携による新たな技術や商品開発に関する知見や産業、企業を育む都市インフラの整備等に関する提案などに応用可能である。

共同研究等へのニーズ Need for joint research

産業集積モデルは地域の特性に応じた形成過程を辿り展開される。他都市、他地域の集積モデルとの比較などにより新たなイノベーションの土壌としての集積モデルの高度化、活性化に向け研究を進めたい。